



2023 (令和5年) 年5月26日 (金) 発行

〔発行所〕 応用生態工学会事務局 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7-5 麹町ロイヤルビル405号室

TEL : 03-5216-8401 FAX : 03-5216-8520 E-mail : eces-manager@ecesj.com HP : <https://www.ecesj.com/>

〔発行者〕 応用生態工学会 (編集責任者 : 幹事長 天野 邦彦, 事務局長 佐藤元樹)

1	はじめに	1
2	次期(第14期)役員候補を募集します	2
3	応用生態工学会第26回京都大会の開催案内	7
4	2023年度海外学会等への派遣者の選考結果報告	17
5	理事会・幹事会等 報告	17
6	2023年度行事経過と今後の予定	18
7	事務局より	19

1 はじめに

今年度1回目、第101号のニュースレターとなります。

今号では次期(第14期)役員候補の募集、2023年度第26回京都大会の開催案内、海外学会等への派遣者の選考結果、理事会・幹事会報告など、学会の動きをお伝えします。

2 次期（第 14 期）役員候補を募集します

次期役員募集・推薦委員会

委員長：占部城太郎会長

委員：辻本哲郎元会長、江崎保男元会長
甲村謙友前会長

今年度は役員改選年にあたります。本委員会は、本年 2 月 28 日開催の第 121 回理事会で設置されたことを受け、4 月 13 日に第 1 回委員会を開催し、以下の要領で次期役員候補の募集を行うことといたしました。会員の皆様におかれましては、以下の要領に従い、候補者の届出をしていただくようお願いいたします。なお、本委員会の規程（次期役員募集・推薦委員会規程）は、別添のとおりです。

【候補者届出を受け付ける役員】

会長(1 名)、副会長(3 名以内)、理事(15 名以内)、監事(2 名)

※役員選出に関連する学会規約第 10、11、12、14、15 条の規定をご確認ください。

なお、幹事長については、学会規約第 13 条第 1 項の規定により理事会において候補が推薦されます。

幹事については、理事会において選出されます。

【受付期間】

2023 年 6 月 1 日から 6 月 30 日までの 1 ヶ月間

【届出の様式】

- ・別紙の所定様式を使用してください。
- ・別紙の所定様式は、学会ホームページから Word 版、pdf 版をダウンロードすることができます。

【届出の方法】

- ・自薦・他薦を問いません。
- ・会長候補及び副会長候補については、それぞれの候補者名に正会員 5 名以上の推薦人の名簿を添えて届け出てください。
- ・理事候補者は、正会員である必要があります。
- ・届出は、学会事務局において 郵送のみ にて受け付けます。
- ・事務局において届出の郵便を受領しましたら、役員候補届出書に記載された届出者の電子メールアドレス宛に受け取り確認のメールを送ります。郵送日から 1 週間以上経っても事務局からの受け取り確認メールが届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- ・届出の〆切は、2023 年 6 月 30 日（消印有効）です。

〈送付先〉 応用生態工学会事務局 事務局長：佐藤 元樹 宛

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町ロイヤルビル 405 号室

TEL. 03-5216-8401

【今後の役員選出の流れ】**(1) 第2回次期役員募集・推薦委員会の開催**

- ・候補者募集・受付期間の経過後（本年7月6日）に第2回委員会を開催し、候補者や推薦人名簿の確認などを行います。
- ・また、届出のあった候補者数を勘案して、学会規約第10条に定められている役員の人数の範囲内で候補者の推薦を行います。

(2) 候補者の周知

- ・本年8月上旬に、ニュースレター、ホームページ、会員メーリングリストにより第27回総会の開催案内とともに、次期役員の候補者を周知します。

(3) 総会での役員選出

- ・会長、副会長、理事及び監事は、本年9月22日に開催予定の第27回総会において投票により選出されます。
- ・なお、やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された次期役員候補者について投票し、または他の正会員を代理人として表決を委任することができます。

(役員候補届出書 別紙)

2023 年 6 月 日

応 用 生 態 工 学 会

次期役員募集・推薦委員会委員長 占部城太郎 殿

届出者 所 属 : _____

氏 名 : _____

連絡先 : TEL _____

Mail _____

応用生態工学会の第 14 期（会長・副会長・理事・監事）候補として、下記のとおり届出いたします。

記

1. 候補者（ 会長・副会長・理事・監事 — いずれかに○ ）

(1) 氏名 : _____

(2) 所属・役職 : _____

(3) 専門分野 : _____

2. 推薦人名簿（会長候補及び副会長候補の届出には、正会員 5 名以上の推薦が必要です）

No.	氏 名	会員番号（正会員）
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

(推薦人が 10 名を超える場合は別紙に記載ください)

推薦人名簿

[illegible]

【別 添】 次期役員募集・推薦委員会 規程**[1] 目的**

本委員会は、学会規約に基づく次期役員の選出を円滑に行うために設置し、候補者の募集受付、候補者の推薦、周知など、次期役員候補の推薦までの手続きを調整する。

[2] 設置と構成

本委員会は、役員改選年ごとに設置し、当該年の総会終了後に解散する。委員長（1 名）及び委員（2 名以上）は、理事会が指名する会員で構成する。

[3] 候補者の募集受付

本委員会が募る役員候補は、会長、副会長、理事、監事とする。なお、候補者の募集受付の基本的な要領は以下のとおりとし、募集案内や日程等を会員に周知するものとする。

- ・役員候補者は正会員とする。ただし、学会規約第 11 条及び第 14 条により、会長、副会長及び監事はこの限りではない。
- ・候補者は、自薦・他薦を問わない。
- ・会長及び副会長については、それぞれの候補者名に正会員 5 名以上の推薦人の名簿を添えて学会事務局に届ける。
- ・候補者の募集・受付期間は、役員改選年の総会の 4 ヶ月前～3 ヶ月前を基本とする。

[4] 候補者の推薦

本委員会は、候補者の募集受付期間内に、受け付けた候補者に加えて、必要な場合には、学会規約第 10 条に規定する人数の範囲内で候補者の推薦を行う。

[5] 周知・投票に関する調整

本委員会は、学会事務局が実施する以下の活動の調整を行う。

- ・学会事務局は、候補者の募集受付の要領や推薦人名簿の様式等の必要な書類の周知を、学会ニュースレター及び学会のホームページへの掲載等によって行う。
- ・学会事務局は、次期役員候補者を、総会までに学会ニュースレター及び学会のホームページへの掲載等によって会員に周知する。
- ・学会事務局は、総会において次期役員選出のための投票結果をとりまとめる。なお、やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員については、あらかじめ通知された次期役員候補者について投票し、または他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

[6] 総会における報告

本委員会は、学会規約第 11 条、第 12 条、第 14 条、及び第 15 条に基づく総会での役員の選出が円滑に行われるよう、総会において以下に示す報告等を行う。

- ・次期役員候補者の募集・推薦等の経過の報告

[7] 付則

本規程は、平成 21 年 5 月 11 日より施行する。

本規程は、平成 21 年 8 月 27 日改正し、施行する。

本規程は、平成 27 年 4 月 1 日改正し、施行する。

本規程は、平成 29 年 8 月 30 日改正し、施行する。

本規程は、令和 3 年 2 月 10 日改正し、施行する。

3 応用生態工学会 第 26 回京都大会 開催案内

応用生態工学会 第 26 回大会開催案内

2023 年（令和 5 年）9 月 20 日（水）～9 月 23 日（土）

第 27 回総会、第 26 回研究発表会・自由集会・公開シンポジウム・エクスカージョン

応用生態工学会では、2023 年（令和 5 年）9 月 20 日（水）～9 月 23 日（土）に京都大学宇治キャンパスにて第 26 回大会を開催します。

本大会実施に向け、研究発表の受付を 5 月 30 日（火）より開始します。6 月 30 日（金）が研究発表申込と研究発表要旨原稿提出の期限です。どうか奮ってお申込みください。なお、研究発表の受付は右記の大会 Web サイト（<https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>）にて賜ります。研究発表要旨原稿は研究発表申込と同時に提出していただきますのでご注意ください。大会参加の受付については、同 Web サイトにて 7 月中旬より開始予定です。

研究発表では、従来どおり研究成果の報告だけでなく、現場で抱えている課題や問題提起、プロジェクト提案等を自由に発表できます。また、テーマを絞って議論ができるよう、自由集会を準備いたします。議論したいテーマをお持ちの方からのユニークな自由集会の企画・提案をお待ちしております。また、今大会でも、関係企業による機材、技術等の展示コーナーを設けます。

9 月 22 日（金）には、公開シンポジウム：森川里海をつなぐ「砂の道」～総合的な流域管理に向けて～を開催します。講演者等については現在調整中です。このシンポジウムは河川基金の助成を受けて実施し、一般にも公開します。公開シンポジウムの参加の受付は、7 月中旬開始を予定しています。

エクスカージョンは 9 月 23 日（土）に予定しております。行先は、公開シンポジウムの「森川里海をつなぐ「砂の道」～総合的な流域管理に向けて～」と連動して、淀川水系の木津川の中聖牛群から淀川河口まで「砂の道」をたどる予定です。また、昼食は淀川の天然ウナギの「淀川弁当」をご用意します。詳細は後日お知らせします。

1. 大会概要

【日程】

第 1 日目 9 月 20 日（水）：研究発表（ポスター発表）、自由集会

第 2 日目 9 月 21 日（木）：研究発表（口頭発表）、自由集会、懇親会

第 3 日目 9 月 22 日（金）：午前：幹事会・総会、発表者表彰、午後：公開シンポジウム

第 4 日目 9 月 23 日（土）：エクスカージョン

※スケジュールは変更することがあります。詳細なスケジュールは、ホームページ（8 月上旬予定）、ニュースレター No. 102（8 月上旬発行予定）でご案内します。

京都大学宇治キャンパス建物配置図

連携研究棟
【自由集会・口頭発表】

ハイブリッドスペース【ポスター】

きはだホール
【自由集会・口頭発表・公開シンポジウム等】

木質ホール
【自由集会・口頭発表】

使用を想定する主な建物と
実施項目を で表記

おうばくプラザ

キャンパス正面

京阪発楽駅

至中書島

至宇治

至天保山

研究所本館

最寄り駅から京都大学宇治キャンパスまで徒歩5-6分

京都大学 宇治キャンパス
アクセスマップ



出町柳 京阪電車(特急16分) → 中書島 京阪電車(9分) → 京阪黄檗 徒歩(6分) → 宇治キャンパス

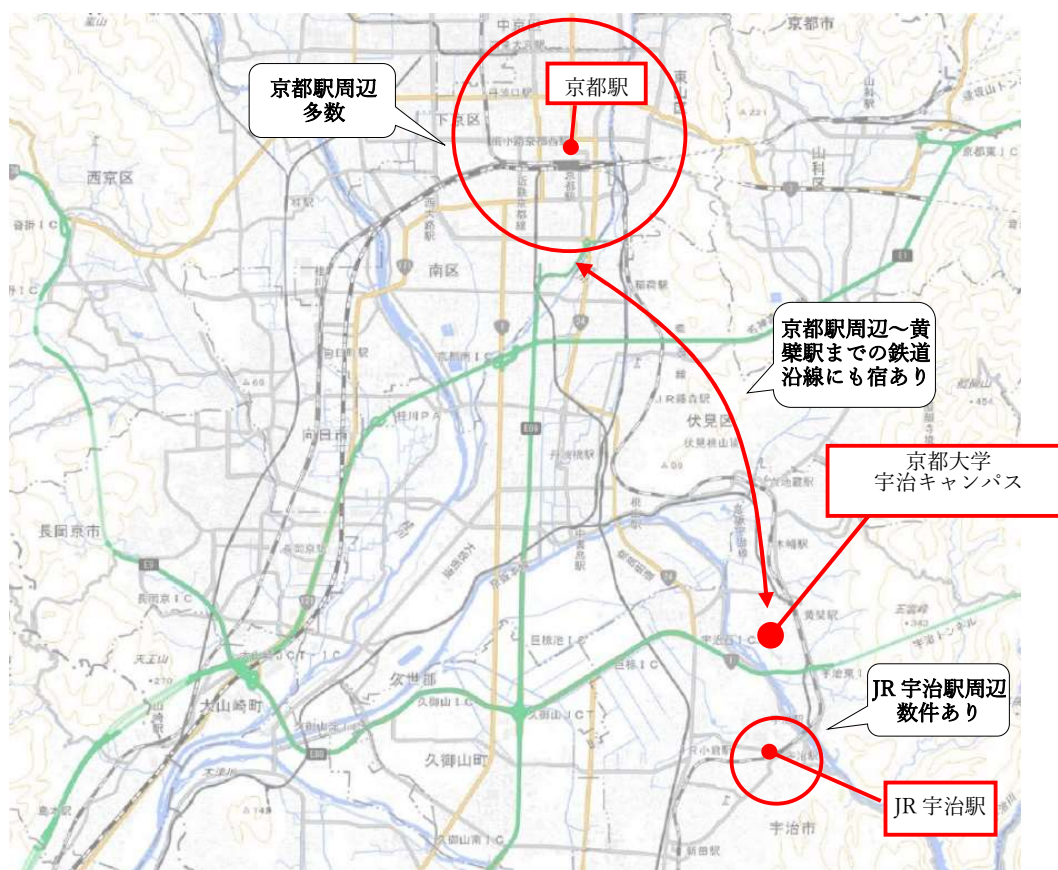
京橋 京阪電車(特急32分) → 中書島 (宇治線)

大阪 JR(新快速29分) → 京都 JR(普通22分) → JR黄檗 徒歩(5分) → 宇治キャンパス

伊丹空港 バス(約55分) → 京都

関西国際空港 JR(特急はるか75分) → 京都

【周辺のホテル状況】



2. 公開シンポジウム

【テーマ】

森川里海をつなぐ「砂の道」～総合的な流域管理に向けて～

【企画のねらい】

水は高さより低きへ流れ、多くのものを山から海へともたらしめます。近代の日本の川は人の暮らしを守るためにその流れを堰き止め、形を変えました。そして現代社会は豊かになった一方で、流下を阻害された土砂が引き起こす問題や気候変動に伴う激しい災害に対して、流域全体を巧みに活用した河川管理が求められる時代となりました。本公開シンポジウムでは、流域管理の中でも最近着目されつつも同時に語られることの少なかった総合土砂管理と流域治水に注目し、国内外の専門家を招聘して最新の事情や方法論などについて、関連する技術者のみならず市民と共に広く共有します。

【会場】

京都大学宇治キャンパス きはだホール

3. 研究発表募集

第 26 回大会における研究発表の受付を開始します。発表方法は、「ポスター発表」と「口頭発表」とします。下記要領に基づき応募してください。なお、「研究発表申込」と同時に「研究発表要旨原稿」（A4 版 1 ページ）を提出していただきます。

〔1〕研究発表内容

応募できる研究発表の内容は、応用生態工学に関する研究や事例の報告およびその他です。現場のさまざまな事業・活動にどのように応用できる知見であるかに触れていただければ、研究発表が予報的な内容であっても構いません。

〔2〕発表方法

応募にあたっては、「ポスター発表」、「口頭発表」または「どちらでも良い」のいずれを希望するか明記してください。応募状況によっては、大会実行委員会に変更をお願いする場合があります。

〔3〕発表時間

口頭発表の発表時間は、1 課題当たり 15 分(発表 12 分、討論 3 分)程度で、申込数により決定します。

〔4〕研究発表申込・研究発表要旨原稿提出

研究発表申込と研究発表要旨原稿提出は、6 月 30 日(金) 17:00 までを厳守してください。なお、締切当日は申し込みが殺到し、大会 Web サイト上での申し込みの処理にお時間がかかることがあります。余裕を持った申込にご協力ください。

また、研究発表申込だけでは大会参加申込とはなりませんのでご注意ください。大会参加申込み方法、申込み開始日はニュースレターの次号(No. 102, 8 月上旬配信予定)やホームページでご案内いたします。**現時点では、大会参加申込の受付開始は 7 月中旬を予定しています。**

研究発表は、大会 Web サイト(<https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>)にて以下の申込記入事項を入力のうえお申し込みください。研究発表要旨原稿(A4 版 1 枚)も上記にて提出いただきます。原稿は、応用生態工学会 Web サイトの研究発表要旨原稿サンプルを参考に作成してください。

なお、ポスター作成要領、口頭発表要領および関連スケジュールを 8 月上旬に応用生態工学会ホームページにアップロードする予定です。

<申込記入事項>

1. 発表者名(フリガナ)および連名者名(フリガナ)と各々の所属(会員番号)
(会員番号: 連名者が非会員である場合、番号は不要)
2. 研究発表題目
3. 発表者連絡先(郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス)
4. 研究発表概要(和文 200 字程度)
5. 希望する発表形態(「ポスター発表」、「口頭発表」または「どちらでも良い」)
6. 研究報告・事例報告の別
7. キーワード(調査地域・調査対象を含め 5 つ程度)

[調査地域(例)]

河川、湖沼、ダム貯水池、汽水域、海域、森林、水田、畑地、道路、都市、農村等

[調査対象(例)]

生態系・景観、陸上植物、陸上動物、水生植物、底生動物、プランクトン、鳥類、魚類等

8. 発表賞の審査対象となる希望の有無

発表賞の審査対象になることを希望するか否かをお知らせください。

なお、審査対象要件は以下のとおりです。

1) 若手研究者 (学部学生, 大学院生, ポスドク等の若手会員)

2) 現場技術者または行政担当者

※研究報告・事例報告の別を問わず, 過去に最優秀発表賞の受賞歴がある方は発表賞の審査対象になることはできません.

※登壇者が変更になった場合は審査対象から除外されます.

提出いただいた概要をもとに発表の振り分けを開始いたしますので, 簡潔かつ具体的な研究内容を可能な限り明示してください.

<研究発表要旨原稿作成要領>

研究発表要旨は, 例年どおり大会要旨集 (**白黒印刷**) として発行します. また, 大会終了後には要旨集を学会ホームページにカラー掲載いたします.

研究発表要旨については査読を行いません. 要旨集にもその旨を記載いたします.

- ・ A 4 版用紙, 縦位置, 1 枚
- ・ 余白: 左右 15mm, 上下 18mm
- ・ 横一段組み, 中央に「講演題目」を和文にて, 14 ポイントの文字, 2 行以内で記入.
- ・ 題目の下 1 行空け右寄せで「講演者名, 連名者名, 各々の所属」を, 12 ポイントの文字で記入.
- ・ 本文は, 10 ポイント・MSP 明朝.
- ・ 原稿はそのまま印刷できるイメージの PDF ファイルとして作成し, 提出してください.
- ・ **大会要旨集は白黒印刷ですが, 大会終了後の研究発表要旨についてはカラーで掲載いたします. 図表や写真など白黒印刷でも判別できるように工夫されることをお奨めします.**

〔5〕研究発表者資格

研究発表者は, 応用生態工学会の正会員, 学生会員および賛助会員法人に所属する個人とします. なお, 会費を継続して 2 年以上滞納している場合は滞納額の納入が必要となります.

共著者は, 学会員である必要はありません.

〔6〕発表賞

ポスター発表, 口頭発表のそれぞれを対象とします. 9 月 22 日 (金) 午前中に開催される総会の終了後に表彰を行います.

Call for Presentations

Submission of presentations is now open for the 26th Annual Meeting of the Ecology and Civil Engineering Society (ECES) in Kyoto. Categories of presentations are either research reports, case studies or other topics in the field of ecology and civil engineering. Two types of presentation, poster or oral, are acceptable in English along with Japanese. Please submit your presentation in line with the following guidelines.

[1] Topics

Acceptable presentations should be research reports and case studies on topics in relation to ecology and civil engineering. Preliminary research reports will be also acceptable, if they are applicable to various fields of ecology and civil engineering.

[2] Presentation types

Please notify your preferred presentation type (poster or oral) in your submission. Note that we might ask you to change your presentation type if necessary.

[3] Duration of oral presentation

Each oral presentation would be ca. 15 minutes (12 minutes for presentation followed by a 3-minute discussion).

[4] Application for oral or poster presentation

Deadline of submission: 17:00(JST), June 30(Fri), 2023

Application for presentation: Please apply for the research presentation from the conference website. Also, please submit a summary manuscript (one A4 sheet).

【Website of the 26th Annual Meeting of the Ecology and Civil Engineering Society (ECES) in Kyoto. <https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>】

Please refer to the abstract sample posted on the ECES website. Instruction for poster & oral presentation and related schedules will be uploaded on the ECES website on the end of July.

<Required items on the application form>

1. Full name of a presenter, his or her professional affiliation and membership number. If the presenter has co-authors, full names of all co-authors, their professional affiliations and membership numbers (if they have) should also be written.

2. Title of presentation

3. Contact details of a presenter:

Postal code, address, name, telephone number, fax Number and E-mail address

4. Summary of presentation no more than 200 words in Japanese

5. Preferred type of presentation (poster or oral)

6. Category of presentation (research report or case study)

7. Keywords (about 5 words relating to study sites and materials as listed below)

Study sites: Rivers, lakes, reservoirs, brackish waters, seas, forests, paddy fields, dry farmlands, roads, urban areas, rural areas, etc.

Materials: Ecosystem and landscape, terrestrial plants, terrestrial animals, aquatic plants, plankton, benthic animals (invertebrates), birds, fishes, etc.

8. Application for the Presentation Award

Please let us know whether you will apply for the Presentation Award or not.

Presentation Award qualifications:

- 1) Young society members (undergraduates, graduate students, or postdocs etc.)
- 2) Field technicians or administrative officers

-Note that members who won the Best Presentation Award at past ECES meetings cannot apply for the Presentation Award.

-If presenter is changed, please let us know as soon as possible. The presentation will be out of grading.

Presentations will be sorted into designated sessions based on the contents of submitted summaries. The summary should be made brief and specific for the purpose.

<Instructions for presentation abstracts>

Presentation abstracts will be issued as an ECES meeting booklet. After the meetings, the contents of the booklet will be posted on the ECES website.

The secretariat will not review abstracts.

- Please use 1 sheet of A4 paper.
- Right and left margins should be more than 15 mm, and top and bottom margins should be more than 18 mm.
- The title of your presentation should be one column and centered. The length of the title should be within 2 lines and the font size should be in 14 points.
- Full names of the presenter and co-authors with their affiliations should be inserted right-aligned after inserting one blank column below the presentation title. The font size should be in 12 points.
- The main text should be in 10 points. The font should be representative Roman such as Times New Roman.
- Please submit a camera-ready manuscript which includes figures and tables. Please create the manuscript as a PDF file that can be printed as it is, and submit it on the conference website (<https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>). The ECES meeting booklet is printed in black and white. However, the booklet put on the ECES website will be in color. We recommend that you prepare your tables, figures, photos etc. clear in white and black print setting.

[5] Qualification of presenters

Presenters at oral sessions and a main contributor at poster sessions should be the ordinary member, student member or any people belonging to the supporting member company of the ECES (co-authors need not be ECES members).

[6] Presentation awards

The Ecology and Civil Engineering Society (ECES) confers “Presentation Awards” at the Annual Meeting to excellent posters and oral presentations. Winners of the Awards will be announced after a general meeting held in September 22 (Fri), 2023.

4. 自由集会企画募集

今大会でもテーマを絞って議論を深めるために、自由集会の企画を募集します。議論したいテーマをお持ちの方は下記の申込記入事項を記載のうえ、大会事務局へお申し出ください（令和5年6月30日（金）17:00 まで）。なお、会場数及び開催時間帯は限られていますので、お早めにご連絡ください。申込状況によっては、大会事務局において調整させていただく場合があります。

また、自由集会参加者から資料配布の要望が寄せられています。集会当日に配布資料をご用意されることを推奨いたします。数枚程度であれば、大会事務局で用意することも可能ですので、申込時にご相談ください。

【自由集会申込先: kyoto_26th@ecesj.com（メール件名に「自由集会申込」と記載ください）】

<申込記入事項>

1. 申込者の氏名・所属・連絡先住所・電話番号・Email アドレス
2. 集会名
3. 企画代表者（氏名、所属）
4. 内容（300～400 字程度）
5. プログラム（詳細が未確定の場合は、提出段階の内容で記載下さい）
6. 参加予定人数

5. エクスカーション

詳細については、現在、企画を進めています。詳細が決まり次第、お知らせします。

6. 懇親会

懇親会は、第2日目9月21日(木)の研究発表、自由集会の終了後に行います。また、毎回好評の「全国からのお土産(お酒・おつまみ)」コーナーも予定しておりますので、会員同士の交流・情報交換の場として、ぜひご参加ください。

【日時】

9月21日(木) 18時ごろから

【会場】

京都大学宇治キャンパス カフェレストランきはだ及びハイブリッドスペース

7. 企業展示発表/大会 Web サイトへのバナー広告

＜企業展示発表 展示要領＞

- ・企業案内、機材、技術等の展示
- ・申し込み費用：賛助会員 無料、非賛助会員 5万円
- ・展示期間：9月20日(水)～9月22日(金)の3日間
- ・場所：京都大学宇治キャンパス きはだホール ホワイエ(予定)

展示を希望する企業は、件名に「企業展示発表希望」と明示し、企業名、展示内容(種別)を記載のうえ、8月31日(木)17:00までに下記のメールアドレス宛にお送りください。

【企業展示発表申込先：kyoto_26th@ecsesj.com(メール件名に「企業展示申込」と記載ください)】

＜大会 Web サイト バナー広告掲載＞

大会 Web サイト(<https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>)への企業等のバナー広告(有料)を募集いたします。企業ロゴ等の掲載が可能です。当該案内は応用生態工学会のメーリングリスト等でも別途周知いたしますが、掲載サイズや料金等のお問い合わせ、広告掲載の申し込みは下記のメールアドレス宛にお送りください。

【バナー広告申込先：kyoto_26th@ecsesj.com(メール件名に「バナー広告申込」と記載ください)】

8. 大会参加費

〔1〕研究発表会

申込時期によって価格が変動しますので、ぜひお早めにお申し込み下さい。

正会員・賛助会員 : 8/31 まで 6,000 円, 9/1～9/19(大会前日)まで 8,000 円, 当日 12,000 円
非会員 : 8/31 まで 9,000 円, 9/1～9/19(大会前日)まで 11,000 円, 当日 12,000 円
学生(学生会員・非会員) : 8/31 まで 3,000 円, 9/1～9/19(大会前日)まで 4,000 円, 当日 5,000 円
※講演要旨集(印刷版)を希望の方には、3,500 円で販売します。

〔2〕エクスカーション

企画の詳細が決定次第、お知らせします。

〔3〕懇親会

正会員・賛助会員・非会員：6,000 円，学生（学生会員・非会員）：3,000 円（予定）

懇親会への参加受付及び参加費の徴収は大会 Web サイトにて行います。受付開始は、7 月中旬を予定しています。飲食物や会場の準備の都合により正確な人数を把握したいため、参加を希望される方は可能な限り早めのお申込にご協力ください。

9. 参加申込み方法

研究発表・大会参加・講演要旨集（印刷版）・エクスカーショントークン・懇親会の申し込みは、大会 Web サイトにて受け付けを行います。自由集会の企画募集、企業展示及びバナー広告については、大会事務局宛のメール（下記）にて受け付けを行います。公開シンポジウムについては、別途申込方法をご案内します。研究発表ならびに自由集会の申込みは、5 月 30 日（火）から 6 月 30 日（金）の 17 時までにお問い合わせいただけます。

○大会 Web サイト <https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>

○自由集会企画募集/企業展示/バナー広告 kyoto_26th@ecesj.com

大会参加・講演要旨集（印刷版）・公開シンポジウム・エクスカーショントークン・懇親会の申し込みについては、**7 月中旬の受付開始を予定**しています。大会参加等の申し込み方法、申し込み開始日等は、ニュースレターの次号（No. 102，8 月上旬配信予定）やホームページでご案内いたします。

なお、本大会では付近の認定こども園による一時保育を利用することができます（対象年齢：満 1 歳～就学前の児童、保育時間：8 時 30 分～17 時 30 分、会場からの距離：約 1 km | 徒歩約 10 分、費用：2,200 円/人/日 | 昼食・布団代込 | 利用者負担）。一時保育を希望される方は、大会参加申込時にお申し出ください。

10. その他

- ・開会期間中の宿泊について、大会事務局として斡旋はいたしません。各自で手配をお願いします。
- ・大会期間中は、大学食堂、生協や大学構内のコンビニエンスストアが営業予定となっています。また、大学周辺には飲食店がありますので、ご利用ください。

11. お問い合わせ先

応用生態工学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町ロイヤルビル 405 号室

TEL：.03-5216-8401 FAX：03-5216-8520

E-mail：kyoto_26th@ecesj.com

第26回 応用生態工学会 全国大会（京都） 実行委員会

	氏 名	所 属
大会実行委員長	角 哲 也	京都大学
副 委 員 長	竹 門 康 弘	大阪公立大学
副 委 員 長	山 田 啓 介	八千代エンジニアリング株式会社
実 行 委 員	池 田 欣 子	アジア航測株式会社
(五十音順)	石 田 裕 子	摂南大学
	市 守 大 介	株式会社ウエスコ
	小 川 芳 也	大阪工業大学
	沖 野 友 祐	アジア航測株式会社
	加 瀬 瑛 斗	パシフィックコンサルタンツ株式会社
	川 越 幸 一	株式会社建設環境研究所
	杉 山 智 治	日本工営株式会社
	厨 子 和 典	株式会社修成建設コンサルタント
	瀬 口 雄 一	株式会社建設技術研究所
	瀧 健 太 郎	滋賀県立大学
	武 本 大 輔	国際航業株式会社
	谷 田 一 三	大阪公立大学
	津 下 麻 樹	いであ株式会社
	土 居 秀 幸	京都大学
	富 松 啓 太	株式会社建設環境研究所
	中 井 克 樹	琵琶湖博物館
	林 宏 樹	八千代エンジニアリング株式会社
	兵 藤 誠	いであ株式会社
	藤 谷 俊 仁	株式会社建設環境研究所
	藤 原 宣 夫	大阪公立大学
	村 上 伊 佐 弥	フィールド環境株式会社
	梶 谷 隆 志	水資源機構 木津川ダム総合管理所
	森 博 隆	株式会社オリエンタルコンサルタンツ
	八 重 樫 咲 子	山梨大学
	山 下 博 康	株式会社ウエスコ
	渡 辺 敏	株式会社ウエスコ
学 会 本 部	天 野 邦 彦	幹事長, 河川財団
	佐 藤 元 樹	事務局長
	沖 津 二 郎	情報サービス委員, 応用地質株式会社

4 2023 年度 海外学会等への派遣者の選考結果報告

国際交流委員会 委員長 八重樫咲子

1. 国際交流委員会では 2023 年度海外学会等への派遣員の募集を行なった。
2023 年 3 月 31 日を期限として募集を行なった結果、3 名からの応募があった。
2. 4 月に開催した国際交流委員会において、応募者 3 名の応募内容を規定の審査基準で審査した。
本審査は 6 名の委員により実施され、その結果下記の 1 名を派遣者として決定することが承認された。

2023 年度海外学会等への派遣者

氏 名 : 佐藤雄大
所 属 : 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 (学術研究員)
派遣先 : オーストリア
会議の名称 : 40th IAHR World Congress, Rivers - Connecting Mountains and Coasts
学会開催日 : 2023 年 8月21日-25日
助成額 : 20 万円

3. 派遣者が該当学会へ参加した後、所定の報告要旨で報告をしてもらい、その報告内容をニュースレターおよび会誌に掲載する。

5 理事会・幹事会報告

5.1 第 122 回理事会（メール会議）報告

第 122 回理事会（メール会議）が本年 4 月 11 日～18 日に開催された。

第 122 回理事会で下記 2 件について、審議の結果、原案どおり承認された。

【審議内容-1】

第 13 期幹事 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川環境保全企画調整官 信田智氏の本年 4 月人事異動による転出のため委嘱を解き、後任の舩田直樹氏を新たに第 13 期幹事に選出する。

なお、当該幹事が担当していた委員会委員についてもその任にあたることとする。

舩田直樹（新任） 国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 技術調整官

担当委員会（会誌編集委員会、テキスト刊行委員会、企画運営委員会）

【審議内容-2】

第 13 期企画運営委員会委員 株式会社建設技術研究所環境部 技師長 和泉大作氏の本年 4 月の人事異動による転出のため委嘱を解き、後任の千葉武生氏を新たに第 13 期委員に選出する。

6 2023 年度行事の経過と今後の予定

2023 年度行事の経過と今後の予定

4 月	2023 年度（令和 5 年度）開始 4/11 法人化等 WG 4/12-18 第 122 回理事会（メール会議） 4/13 第 14 期次期役員募集・推薦委員会（第 1 回）
5 月	5/9 企画運営委員会 5/17 法人化等 WG 5/26 第 98 回幹事会 5/26 ニュースレター101 号発行
6 月	6/1 法人化等 WG 6/21 第 123 回理事会
7 月	7/6 第 14 期次期役員募集・推薦委員会（第 2 回） 7/21 第 99 回幹事会 7/25 第 14 期次期役員募集・推薦委員会（第 3 回） 会誌「応用生態工学」Vol. 26-1 発行 ニュースレター102 号発行
8 月	8/31 第 124 回理事会
9 月	9/20-23 応用生態工学会第 26 回大会（京都大会） （京都大学宇治キャンパス） 9/20-9/22 公開シンポジウム、口頭発表、自由集会、ポスター発表 9/22 総会、幹事会、理事会、各委員会を開催 9/23 エクスカーション
10 月	ニュースレター103 号発行
1 月	第 100 回幹事会
2 月	第 125 回理事会 会誌「応用生態工学」Vol. 26-2 発行 2024 年度海外学会等への派遣員の募集
3 月	ニュースレター104 号発行 2023 年度（令和 5 年度）終了

7 事務局より

7.1 学会誌「応用生態工学」の冊子体送付の意向確認について

【最終締め切りのお知らせ】

既に意向確認については、4月の会誌(Vol. 25 NO. 2)送付時、一斉メール、ホームページでお知らせしています。しかし、5月10日現在、約50%の方が未回答です。

今後、意向確認ができなかった会員には、【冊子体送付は停止】とさせていただきます。

【 5月15日(月) 通知した一斉メール 】

応用生態工学会 会員各位

学会誌「応用生態工学」の冊子体送付の意向確認

平素は応用生態工学会の運営にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、応用生態工学会では、学会誌への掲載論文は、J-STAGEにおいて全文PDFを早期公開しているほか、冊子体刊行後には特集も含めて一か月程度で正式公開しています。

このような最近の状況を踏まえ、会員への学会誌の冊子体の送付については、第121回理事会において検討し、会員の意向を確認して実施することとしました。

送付の継続または停止については、2023年度発刊予定の26巻1号から対応することとなります。

つきましては、下記のQRコードから、あるいはURLをクリックしてグーグルフォームに入り、冊子体の継続的な送付のご意向について、お知らせください。

なお、冊子体送付の停止に伴う会費の変更はありません。

下記の意向確認あるいは他の手段（メールや電話での連絡等）で冊子体の継続的な送付の意向が確認できなかった場合は、送付は停止とさせていただきます。

※延長締め切り期限 2023年6月15日とします。(最終)

※お問い合わせ先： 応用生態工学会会誌編集委員会 ece-eda@eces.j.com
応用生態工学会事務局 ece-manager@eces.j.com



【回答先 : グーグルフォームを使用】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScngdGgJBdUfZp_JuP9VdlnoiXSk1EkdZd5507wTmn6pVa3bw/viwwform

7.2 住所等の連絡先変更は「会員登録情報変更フォーム」にてお願いします

1. 会員情報の変更登録は、学会ホームページトップ画面右上の「入退会・登録変更・購読」バナーから入り、「会員登録情報変更フォーム」に入力し送信してください。
2. 下記 URL で「会員登録情報変更フォーム」へ直接接続することもできます。
<https://www.ecesj.com/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=change>
3. 会員情報変更のご連絡は、学会事務局 eces-manager@ecesj.com にメールをいただくことも可能です。

会誌のお届け、ニュースレター、その他の連絡では、かなりの「不達が発生」しています。よろしく願いいたします。

7.3 退会の申し出は「退会フォーム」にてお願いします

退会の申し出については、事務局の見落とし等をさけるため、①「学会ホームページ退会フォーム」または ②「事務局あてに退会の連絡メール」により連絡をお願いいたします。

7.4 会員数の比較

2023 年 5 月 10 日現在会員数

	会員数	対前年同時期比較
名誉会員	10 (10) 名	- 名
正 会 員	843 (874) 名	減 31 名
学生会員	81 (76) 名	増 5 名
合 計	934 (960) 名	減 26 名
賛助会員	46 (46) 法人 65 (65) 口	- 法人 (口)

() は 2022 年 6 月 10 日の会員数